



浅間山
こども大学

先着
60名
大募集

浅間山こども大学

あさまやま かざん だいじっけん
浅間山火山大実験

今年の「浅間山こども大学」は、火山のしくみや不思議を実験でときあかす火山大実験。いろいろな道具を使って、火山活動を実験で再現（さいげん）します。浅間山は活火山です。いつかおこる噴火（ふんか）に備えて、火山について学んでおこう！

2026年 11月8日 日 13時～16時

対象

お子様のいらっしゃるご家族またはグループ

※1グループは5名様までとなります。

※小学3年生から参加可能です。

会場

KOMOROBi Athletic & Camp

コモロビスタジアム（体育館）

※小諸ICから車で約10分

参加費
無料

主催 長野県

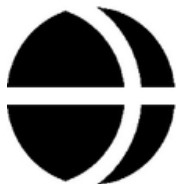
（長野県「信州火山防災の日」推進事業）

協力 NPO法人 浅間山麓国際自然学校

お申し込み
はこちら



後援 小諸市 御代田町 軽井沢町 佐久市 浅間山火山防災協議会 小諸市教育委員会
御代田町教育委員会 軽井沢町教育委員会 東御市教育委員会 佐久市教育委員会



なぜ火山について学ぶの？

長野県には、浅間山や御嶽山などの活火山があります。火山について知ることは、自分や家族の命を守ることに繋がります。長野県では、御嶽山噴火災害（おんたけさんふんかさいがい）のきょうくんを未来へ伝えるため、9月27日を「信州 火山防災の日（しんしゅう かざんぼうさいのひ）」と定めています。浅間山こども大学で、火山のひみつや防災について楽しく学んでみよう！

講師紹介



やすい まや
安井 真也 先生

日本大学文理学部地球科学科教授

浅間山を研究しています。数万年もの長い時間スケールで、大中小規模の火山の噴火の CONSEKI を調べて、将来の噴火の予測をめざしています。地層をみると、数万年間そこでどんな大地の変化が起こったのかをまるで名探偵のように推理することができます。

おんたけさんかざん
御嶽山火山マイスター

2014年の御嶽山の噴火災害からの経験や、御嶽山が作り出す自然と火山のつながり、御嶽山と木曽地域の文化を、あつくわかりやすく伝えてくれます。今回は実験の先生として、浅間山地域に御嶽山からやってきます。



あさまさんろくこくさいしぜんがっこう
NPO法人 浅間山麓国際自然学校

長野県の高峰高原を拠点に、浅間山麓の大自然や火山を活かした体験プログラムを提供するNPO法人。家族の山登りをサポートする「ファミトレ」や浅間山麓を舞台に、夕方から深夜にかけて歩く「アサマスタークロスウォーク」を毎年一度開催している。



実験
内容

- ① 火山実験… 噴火の仕組みをしよう！
メントスとコーラを使って噴火の実験
 - ② 火山実験… 火山の地形成り立ち
練乳とココアを使った溶岩流の実験
 - ③ 火山実験… 火山から身を守るには
噴石のモデルを、圧力を高めて飛ばす実験
- ※ 実験内容は、変更になる場合があります。